

桂坂山の手倶楽部だより

(第9号)

平成19年8月1日発行
桂坂山の手倶楽部だより編集委員会



役員会だより

第1回役員会(5/19)

1. 総会・親睦会の結果を反省し、問題点を次年度に活かすことにしました。
総会出席者：100名、親睦会出席者：96名
2. 会員勧誘策について検討し、¹当倶楽部のプロフィールを関係者に配布
²同プロフィールを自治連発行新聞「桂坂」に掲載依頼 ³各同好会の活動のポスターを自治連掲示板に掲示依頼の3方策を実施することになりました。
3. 桂坂野鳥遊園展示コナに同好会の作品を展示することになり、具体的な方法は関係同好会関係者で検討することになりました。



小学生の皆さん、ありがとうございました。奇麗に咲きました。

第2回役員会(7/14)

1. 第1回役員会で決定した会員勧誘策を実施した結果、4月総会以降退会者10名に対し入会者12名で、現時点での会員数は227名で、ある程度効果があることを確認しました。
2. 野鳥遊園での同好会作品の展示方法と写真同好会から展示を始めた事の報告がありました。
3. 「第14回趣味の作品展」の概要と実行委員会メンバーの確認をしました。

市・区老連だより

市老人クラブ大会表彰者の紹介

理事 岡 頼男

来る9月21日(金)に京都会館で開催される京都市老人クラブ大会に於いて、以下にご紹介する会員の皆さんが表彰される予定です。おめでとうございます。

長寿者(90歳)お祝い：奥崎 一郎さん(つばき) 松岡 良子さん(つばき)
金 婚 お祝い：阪本 健、壽子 ご夫妻(かえで)
餐庭 重雄、康子 ご夫妻(ひいらぎ)
堀口 學、美代子 ご夫妻(にれのき)



福利厚生委員会より「お知らせ」

福利厚生委員 西澤 四郎

去る6月16日、西京区老人福祉センターで、区老連主催の囲碁将棋大会が開催され、桂坂から同好会の10名が参加し各クラスで奮戦されました。その中で、矢部邦昭さんが囲碁名人クラスで見事に優勝されました。また、区老連では、10月6日(土)に「カラオケの集い」、11月29日(木)~30日(金)四国讃岐一泊旅行を計画しています。追って、皆さんにご案内致します。

文化芸能祭の開催予定

文化委員 喜多 みどり

西京区老人クラブ連合会主催の「文化芸能祭」が、今年も9月8日(土)に開催されることに決まりました。

した。昨年に引きつづき今年も午前10時から午後4時40分まで西文化館(ウェスティ)で行われます。山の手倶楽部からは、午前中に新たに入会された「つばき」の竹田未葉子さん他の津軽三味線、午後からは今年度新発足されたカラオケ同好会から鹿取珠江さんと長谷川文彦さんが出演、番組の締めくくりとしてコ-ラス同好会が出演します。その他、詩吟あり舞踏ありと一日ゆっくり楽しめるプログラムですので、是非お出かけ頂き山の手倶楽部からの出演者を応援して下さい。

第16回市民健やかフェア2007開催 文化委員 喜多 みどり

現代社会は長寿、少子化が進み本格的高齢化社会ですが、若い人に頼らず「一人ひとりが自らの意思で住みなれた地域でいきいきと暮らす」というスロ-ガンを掲げて長寿社会を楽しむ一環として高齢者福祉イベントが、9月1日(土)、2日(日)の9時から4時30分まで京都市勧業館(みやこめッセ)で開かれます。

健康相談、お薬の相談、いきいき筋トレ等、多彩な行事に交って1日(土)に各区代表のコ-ラスが11団体ほど出演されます。その西京区代表として山の手倶楽部コ-ラス同好会に出演依頼があり、1日午前中に歌うことになりました。尚この会の司会には、当倶楽部の川上英子さんが選ばれました。楽しい催しのように是非お出かけ下さい。

義援金・物資提供のお願い 奉仕委員 高木 紀子

例年通り秋には区老連より表題の依頼が来る予定です。老人クラブの出来る社会福祉活動として、各福祉施設への慰問用の義援金として活用されることとなります。会員の皆様のご協力をよろしくお願い致します。ご提供して頂く物は、「お金、使用済み郵便切手・テレホンカード・ラガ-ルカード」です。

9月末日までに、お近くの地域委員までお届け願います(地域委員の方は、単位倶楽部の会長まで届けて下さい)

春季区老連グラウンド・ゴルフ大会 体育委員 岡村 英明

区老連主催のグラウンド・ゴルフ大会が、6月8日午前9時から嵐山東グラウンドで開催され総勢170名で競技が行われました。山の手倶楽部の同好会からは13名の方が参加されました。

この大会の男女上位10位までが、10月4日(金)岩倉グラウンドで開催される京都市老連グラウンド・ゴルフ大会に出場され、当倶楽部からは7位で入賞した岡村が出場します。



同好会だより

自治会掲示板に同好会の紹介開始 ポスター作成担当 西澤 四郎

現役を離れた! さあ、これからこんな事を勉強したい、あんな事を体験したいと思いながら機会に恵まれない人達に、山の手倶楽部はこんな事をしていますと、紹介して新しい仲間を誘う事にしました。

各自治会の協力を得て、7月は囲碁将棋と写真同好会、8月は歩こう会とカラオケ同好会、以降毎月2同好会づつポスタ-の掲示を始めました。この機会に、会員の皆さんから一言言葉をかけ、趣味を通しての仲間づくりをしたいと思えます。

野鳥遊園に同好会作品の展示開始 事務局 八木 兵司

野鳥遊園のご好意により、この7月1日から野鳥遊園の展示コ-ナ-を当倶楽部が自由に使用して良いことになり、当倶楽部の同好会員の作品(7~8月は写真同好会)の展示を始めました。各同好会の展示は2ヶ月毎に、「写真」「俳句」「絵画」「書道」の順に入れ替えていく予定です。会員の皆様も是非お立ち寄り下さい(野鳥遊園は祝日を除く月曜日と火曜日は休園となっています)。



展示作業をされた写真同好会の皆さん

4 同好会が日帰り旅行実施 (5 / 2 5)

書道同好会 阪本 健

書道・コ・ラス・俳句・絵画同好会合同の平成19年度「春の日帰り旅行」は、雨の中の出発でしたが、参加者43名を乗せた観光バスは和やかな内に渋滞気味の市内を抜け、湖西道路から琵琶湖大橋を渡り湖岸道路を北上中、全員で合唱した「琵琶湖周航の歌」は印象的でした。小雨降る近江八幡「水郷めぐり」は、まるで水墨画の中を行く風情がありました。昼食に日本料理「魚庄」の名作「松花堂弁当」をゆっくりと賞味した後、全員の記念写真を撮り長浜へ、長浜では個々に黒壁ガラス館や商店街をめぐり、楽しい時間を過ごしました。

デジタルカメラ パソコン教室受講中

写真同好会 頭師 敏弘

6月からパソコン教室デジタルカメラ講習会がスタートしました。参加者は、当倶楽部写真同好会の皆さんです。

写真の世界も銀塩から、デジタルに変わってきました。フィルムからメモリ・カードへ、そこで困った問題が発生。撮影後の処理はパソコン任せです。写真の取り込み、後の処理をどうするの、とすることでパソコン教室をスタートしました。撮影からパソコンの取り込み、画像処理、画像ファイルの整理とプリンタの使い方を、6月～9月の4ヶ月間(月2回)でマスターします。参加自由です。講習料は月2000円と会場費で、興味をお持ちの方は担当者頭師(332-0107)迄ご連絡下さい。



その他のお知らせ

「第14回趣味の作品展」出展作品の募集

作品展担当 八木 兵司

来る10月25日～26日に例年通りの作品展を開催する予定です。この会を盛り上げるために同好会員以外の方の作品も募集致しますので、奮ってご出展して頂きますようお願い致します。

出展を希望される方は、8月末日までに作品展担当の喜多みどり(331-8955)又は安楽つねみ(332-6768)まで、出展作品の概要を出展カード(作品展担当保管)でお知らせ下さい。

「緑水会」活動がTV取材を受ける

緑水会代表 徳光 俊二

本年5月27日(日)午前11時30分KBS京都、「京のまち」番組で桂坂緑水会のボランティア活動の様子が全市に放映されました。

桂坂緑水会は平成18年5月京都市街路樹里親制度導入に呼応して、山の手倶楽部ゴルフ仲間を主体に結成しました。京都市内の街路樹は約87万本、延長260Kmを市は年間約7.7億円をかけて維持管理しておりますが、落ち葉の清掃や除草など、きめ細かな手入れは地域住民の協力が不可欠なのです。

桂坂には各本通りに計1300本を越す高木(ケヤキ、トチ、モミジバフウ等)と、車道側に約10万本のツツジ、サツキ等が四季おりおりに目を楽しませてくれています。

私達は、本年3月に口・タリ・付近でツツジの補植4月同補植地周辺の草刈り、5月グミの雑木除去(TV放映)を行いました。

この活動を通じて、住民みずから行動すれば行政は応えてくれる協調の大切さを体得しました。現在、桂坂緑水会会員は14名です。M氏は80歳の高齢ですが、元気に楽しんで参加されておられます。我らの住む桂坂が誇れる街並みになることを目標に、これからも活動して参りますので、ご協力宜しくお願いいたします(写真は取材時の参加者の皆さん)



研修会開催のお知らせ

研修担当

松本 初次

下記の要領で当倶楽部主催の研修会を開催しますので、皆様お誘い合わせの上ご参加下さいますようご案内致します。講師の北田氏には南極越冬経験の素晴らしいお話とスライド紹介をして頂くことになっています。

開催日時 : 9月26日(水) 14:00~

開催場所 : ふれあい会館 第1研修室

内容 : 「南極での体験話」 講師 日文研 「赤おに」店長 北田 晃治 氏

野鳥遊園炭焼き成功

第4倶楽部

岡村 英明

6月16日(土)午前9時から八木兵司さん中口利明さん、そして私の3名が、野鳥遊園の炭焼きに参加しました。当日の作業は、見学に訪れた一般入園者の方と共に、用意された竹材を約1時間で炭窯(ドラム缶)



に詰め点火、午前中炭窯口の火加減に細心の注意を払いました。

この間、入園者の方はカメラ片手に作業を見たり、先月リハ-サル時に採取した竹酢液や竹炭を貰うなど、珍しい炭焼き作業の体験を楽しんでいました。

この日の作業は午後4時過ぎ通気口を塞ぎ無事終了。炭の窯出しは20日(水)に行われました(写真参照)。

次回炭焼きは、7月末の竹の伐採作業を経て、9月下旬の予定です。

会員投稿欄

小鳥の子育て

第2倶楽部 越當 秀雄

庭にメジロやシジュウガラがやって来る。居ながらにパ-ドウォッチングができ、心を和ませてくれる。「ツツピ-、ツツピ-」とさえずりながら庭木の枝から枝へ飛び移るシジュウガラ。喉から腹にかけて黒いネクタイのような筋が一本ある可愛い鳥だ。

去年、庭の巣箱にシジュウガラが営巣し、巣作りから巣立ちまでの感動的な子育てを観察することができたが、今年また、シジュウガラが子育てを始めた。ネクタイの大きい雄と小さい雌が交互に餌を運んで来る。雛に餌を与えた後は、雛の糞をくわえて飛び立って行く。

6月26日、巣箱の周りで親鳥は「ツツピ-、ツツピ-」とさえずり、一向に餌を与えようとしない。しばらくして、雛の1羽が巣箱から頭を出し、初めての外の景色を不安げに眺めていたが、親鳥に誘われるように元気に飛び立った。あ!巣立ちだ。続いて2羽、3羽、4羽、まだいた5羽、6羽だ。

雛が無事に成長して、来年また、パ-トナ-と一緒に戻って来ることを願いながら見送った。



写真：親鳥が雛に巣立ちを促している

今年度の編集委員

第1倶楽部 田中 健一 (332-1565)

第2倶楽部 安楽つねみ (332-6768)

第2倶楽部 西澤 四郎 (333-1357)

第3倶楽部 八木 兵司 (332-5881)

第4倶楽部 岡村 英明 (332-1400)